

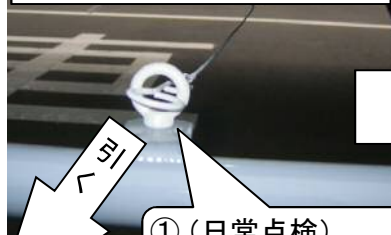
拝啓、貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
弊社タンクローリー 日常点検時の「留意点」を送付致しますので  
ご活用頂きます様お願い申し上げます。

エアタンクドレンの確認(日常点検)

確認部位

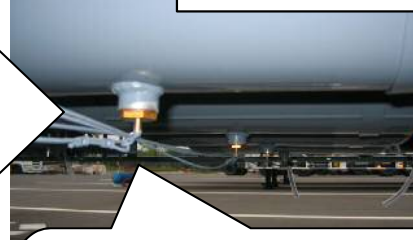
- ※.エアタンクの凝水(ぎょうすい:水蒸気が凝縮(ぎょうしゅく)して出てきた水)
- 凝水の確認...法定点検項目(日常、3ヶ月毎、1年毎)

エア・タンクのドレンワイヤ



①(日常点検)  
ドレン・ワイヤを引く。

エア・タンク(下部)



②(日常点検)  
ドレン・バルブからの凝水を確認し、油混じりの水ではないか確認してください。また、ドレン・バルブ周りに油が付着して居ないかについても確認してください。

※. エア・タンク内に水や、オイル混じりの水が溜まっていると、ブレーキ制御機器が十分に作動せず、機器内での凍結、誤作動、故障等の原因となります。運行前には必ず凝水がない事を確認し、エア・タンク内をクリーンな状態に保ってください。

※. 車両に搭載されたエア・タンクの個数を確認してください。必ず全てのエア・タンクの凝水や、ドレン・バルブ回りの油付着状況を確認してください。

※. エア・タンクの凝水を確認した際、オイル混じりの水が確認された場合や、エア・タンクのドレン・バルブ付近にオイルの付着が確認された場合は、点検時期に満たない場合でも点検を実施してください。

作業性の悪い部位もありますが、  
安全に運用して頂く為の点検ですので確実に行ってください。